



新たなプラスチックの削減量は過去最大規模に――

## 市販用ドレッシング類の 380ml サイズ全 10 品に 100%再生 PET 樹脂ボトルを採用

2025 年 9 月上旬以降、順次切り替え予定

―― キューピー株式会社 ―

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮 満、以下キューピー）は、380ml サイズの市販用ドレッシング類<sup>※1</sup> 全 10 品について、100%再生 PET 樹脂<sup>※2</sup> を使用したボトルを採用し、9 月上旬以降、順次切り替えます。これにより、年間で新たなプラスチック使用量を約 1,600 トン削減、CO2 排出量を約 1,400 トン削減できる見込みです（前年出荷実績に基づく当社試算）。

※1 ドレッシングおよびノンオイル等のドレッシングタイプ調味料

※2 主に清涼飲料水用のペットボトルを回収し、粉碎・洗浄後、高温下で一定時間処理し、汚れを除去する方法「メカニカルリサイクル（物理的再生法）」で再生した PET 樹脂。



対象商品

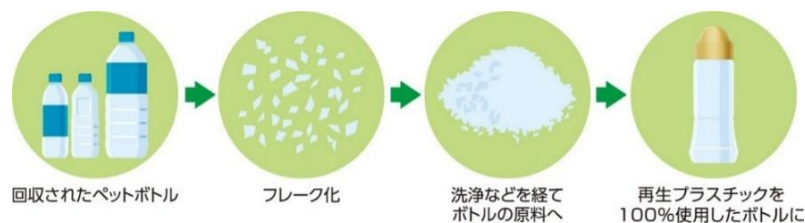
### 約 9 割の市販用ドレッシング類が再生 PET を含むボトルに

近年、飲料では再生 PET 樹脂を使用したボトル（以下、再生 PET ボトル）の利用が広がっています。キューピーでは、油や酢など幅広い原材料を含む調味料でも安全に再生 PET ボトルを使用するため、食品 4 社での共同研究や独自の検証を重ねてきました。安全性を確認し、これまでにテイスティおよび機能性表示食品ドレッシングに再生 PET100%ボトルを、180ml サイズの市販用ドレッシング類に再生 PET30%ボトルを採用してきました。

今回さらに対象を拡大し、380ml サイズ全 10 品を再生 PET100%ボトルに切り替えます。180ml に比べて 1 本当たりのプラスチック使用量が多く、出荷本数の多い 380ml の切り替えにより、新たなプラスチック使用量の削減見込みは年間で約 1,600 トンと、キューピーが進めてきたドレッシングの再生 PET 化の中では最大規模です。切り替え後には、順次パッケージに独自の eco ラベルを付与し、環境に配慮した容器であることをお客さまに訴求していきます。

キューピーは、グループのサステナビリティ目標に「2030 年度にプラスチック排出量削減率 30%以上（2018 年度比）」を掲げています。380ml サイズの切り替えで、市販用ドレッシング類の約 9 割が再生 PET を含むボトルとなり、目標達成へ大きな前進です。2024 年には日清オイリオグループ株式会社と協働で使用済み油付き PET ボトル回収の実証実験を行いました。将来的には油を使用した商品の PET ボ

トルが資源として生かせる社会を目指して取り組みを加速し、循環型社会の構築に貢献していきます。



サステナビリティサイト「プラスチックの削減・再利用」

<https://www.kewpie.com/sustainability/eco/plastic/>

### 【参考】キューピー ドレッシングにおける再生 PET ボトル採用の取り組み

| 時期          | 対象商品 <sup>※3</sup> と実施内容                                                                                                                                                                                                  | 年間削減量（当社試算）                                                     |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 2021年<br>6月 | <b>【対象】</b> テイスティドレッシング全品<br><b>【実施】</b> 再生PET30%ボトルを採用 <sup>※4</sup>                                                                    |                                                                 |
| 2023年<br>8月 | <b>【対象】</b> テイスティドレッシングと機能性表示食品ドレッシングの全品<br><b>【実施】</b> 再生PET100%ボトルを採用 <sup>※5</sup><br>2024日本パッケージングコンテストで食品包装部門賞を受賞 <sup>※6</sup>  | <b>&lt;2024年度実績&gt;</b><br>プラスチック：約476トン<br>CO2：約514トン          |
| 2024年<br>7月 | <b>【対象】</b> 市販用ドレッシング類の180mlサイズ全品<br><b>【実施】</b> 再生PET30%ボトルを採用 <sup>※7</sup>                                                         | <b>&lt;2023年度出荷実績に基づく見込み&gt;</b><br>プラスチック：約430トン<br>CO2：約380トン |

※3 表中の商品画像は実施当時のものです。

※4 [キューピーアヲハタニュース 2021 No. 56](#) 参照

※5 [キューピーアヲハタニュース 2023 No. 51](#) 参照

※6 [キューピーアヲハタニュース 2024 No. 66](#) 参照

※7 [キューピーアヲハタニュース 2024 No. 47](#) 参照